

| | | | |
|-------|-------|-----------|------------|
| 講義名 | 卒業研究 | | |
| 講義コード | 14421 | 授業形態 | |
| 担当教員 | 天田 英彦 | 開講期・曜日・時限 | 通年 月曜日 4時限 |
| | | オンライン・コード | SEM440 |

| | |
|-------------------|--------|
| 学部・学科 | 演習分野 |
| 経営学科 マーケティング学科 | スポーツ文化 |

概要説明

日本人とスポーツについて考えると以下のことがいえると思う。皆さんは「体育」という教育を受けてきたため何となく体を動かすことが好きだから履修してきた人が多いと思います。それは道徳的訓練も含め体育が利用されていたからです。しかし2020年東京オリンピックが正式に決まり「体育」から「スポーツ」へとイメージが変化していることを感じていると思います。まさに「スポーツ」の要素として楽しむということが強く反映されてきています。本ゼミでは、流通科学大学らしくヒト・モノ・カネとスポーツ活動を結びつけ学習していきます。今までの感覚とは別なスポーツを体感してください。卒論の提出をすべての受講学生に求める。

主な卒業論文のタイトル

「日本のプロスポーツの現状について」「本学におけるバリアフリーの現状と課題」「Jリーグにおける球団経営について」「女子大学生におけるクラブ活動の現状と課題」等

教員からの要望

当たり前のことですが、「挨拶」が出来るということが大事だと考えています。また、ゼミを休むことは私の学生時代考えたことがありません。しっかり授業に参加できる学生を求めています。就職活動時の面接等において、しっかりした受け答えができるよう卒論を通じ対応することも含める。

選考方法

本ゼミにおいて何をしたいのか目標を持っている学生、単位取得が出来ている学生、かつ積極的に取り組む姿勢にある学生。

評価方法

卒論の提出は全ゼミ生に要求します。積極的な取り組みを行うこと。課題に対して提出期限等重視します。

| | |
|----------------------------------|-----|
| 教員英字氏名 | 研究室 |
| Hidehiko Amada Hidehiko Amada | 110 |

最終学歴
日本体育大学大学院体育学研究科後期課程

学位
商学士

主な研究活動・社会活動・研究業績
バスケットボールの戦術に関する研究
大学生におけるスポーツ活動への要求について
日本学生バスケットボール連盟
兵庫県高体連 ウィンターカップ決勝 解説等

趣味・特技
そば打ち コナミにてトレーニングを趣味にしています

所属
商学部 経営学科

所属学会
日本体育学会
日本コーチング学会
日本運動・スポーツ科学学会

専門分野
スポーツ文化
コーチング学

担当科目
生涯スポーツ論
余暇生活演習等

備考
無し

実務経験の有無及び活用
本ゼミにおいては、クラブ活動の実践を通じスポーツの多様化を実際の卒業論文に生かして頂きます。それを問題解決に結びつけられるよう各ゼミ生が目標、課題を個人が設定して頂きます。